

4年	科目	工業英語	講義	後期	担当	鄭 萬溶
電子制御工学科		Technical English	必修	1学修単位		JEONG, Manyong
授業の概要						
グローバル化とともに経済活動をはじめとして様々な分野で個人の英語力は重要となっている。従来語学力がそれほど要求されていなかった工学系技術者においても、外国の企業や行政機関現場同士が意思疎通をする場面が増えてきたことから、英語力の向上が要求されるようになってきている。また、個人の英語力を測る尺度としてTOEICが最も一般的にされており、これを入社試験の一部として取り入れている企業も多い。そこで、TOEICトレーニングソフトを利用して基礎的英文法を復習しながら、英単語・熟語、リスニング、リーディングなどを学習する。						
本校学習・教育目標(本科のみ)		目標	説明			
		1	技術者の社会的役割と責任を自覚する態度			
		2	自然科学の成果を社会の要請に応じて応用する能力			
		3	工学技術の専門的知識を創造的に活用する能力			
	○	4	豊かな国際感覚とコミュニケーション能力			
		5	実践的技術者として計画的に自己研鑽を継続する姿勢			
プログラム学習・教育目標 (プログラム対象科目のみ)		実践指針 (プログラム対象科目のみ)		実践指針のレベル (プログラム対象科目のみ)		
D. コミュニケーション能力を備え、国際的に発信し、活躍できる能力		(D2) 自己の研究成果の概要を英語で記述し、発表することができる。		(D2-3) 自己の研究等に関する英語の記述や論文を7割程度理解でき、自己の研究成果等の概要を英語で分かりやすくまとめることができる。		
授業目標						
1. 品詞の役割と5つの文型を区別でき、使い分けできる。 2. 時制と助動詞の基本的な使い方を理解し、注意が必要な時制と意外な意味で使われる助動詞を活用できる。 3. 準動詞の働きを理解し、第3文型の目的語として同名詞を取る動詞、同名詞を取る動詞、また両方を取る動詞をそれぞれ区別できる。 4. 分詞と分詞構文の働きを理解し、分詞構文を正確に和訳できる。 5. 関係代名詞と関係副詞の違いを理解し、適切に使い分けできる。						
授業計画						
第1回	TOEICとは	TOEICの重要性、TOEIC学習方法				
第2回	演習と解説	TOEICの問題の形態				
第3回	演習と解説	文型に即した品詞の選択				
第4回	演習と解説	文型に即した品詞の選択				
第5回	演習と解説	文型に即した品詞の選択				
第6回	演習と解説	文型に適した代名詞・関係詞の選択				
第7回	演習と解説	文型に適した代名詞・関係詞の選択				
第8回	中間試験					
第9回	演習と解説	文型に適した代名詞・関係詞の選択				
第10回	演習と解説	適した動詞形の選択				
第11回	演習と解説	適した動詞形の選択				
第12回	演習と解説	適した動詞形の選択				
第13回	演習と解説	意味や用法が適した形容詞・副詞の選択				
第14回	演習と解説	意味や用法が適した形容詞・副詞の選択				
第15回	演習と解説	意味や用法が適した名詞の選択				
	前期期末試験					
評価方法と基準	4回の試験の平均を80%、課題レポートを20%の重みとして評価する。					
教科書等	親TOEIC TEST英文法スピードマスター 安河内哲也著 Jリサーチ出版 補助教材有り					
備考	1.試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。 2.授業参観される教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。					

「工業英語」の成績評価基準表

A: 定期試験	学籍番号	
B: 課題レポート	氏名	
C: その他()		

授業目標	到達基準			評価割合(100%)		
				A	B	C
	未到達基準	標準基準	優秀基準	80%	20%	0%
前期						
1. 5文型と品詞	□英語の5文型を区別できない。 □文型に合わせて適切な品詞を使い分けできない。	□英語の5文型を区別できる。 □文型に合わせて適切な品詞を使い分けできる。	□複雑な構文の中でも文型に合わせて品詞を使い分けるとともに適切なことばを選択できる。	20	5	
2. 代名詞と関係詞	□代名詞と関係詞を適切に使い分けできない。	□代名詞と関係詞を適切に使い分けできる。	□複雑な構文の中でも代名詞や関係詞を使い分けでき、その省略も適切に活用できる。	20	5	
3. 準動詞	□to不定詞の用法を使いこなせない。 □to不定詞と動名詞を使い分けできない。	□to不定詞の用法を使いこなせる。 □to不定詞と動名詞を使い分けできる。	□第3文型や第5文型において目的語としてto不定詞や動名詞を使う場合、どちらを使うべきか区別できる。	20	5	
4. 形容詞と副詞。	□意味を考えながら形容詞・副詞を適切に使い分けできない。	□意味を考えながら形容詞・副詞を適切に使い分けできる。	□複雑な構文の中で形容詞・副詞を適切な語彙を選択しながら使用できる。	20	5	
備考						